

別紙

I 事業評価総括表（令和2年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	総合運動場運営事業	女川町	27,057,820	20,579,000	

（注） 事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	総合運動場運営事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		女川町		
交付金事業実施場所		女川町女川浜		
交付金事業の概要		地域住民の健康・体力づくりの拠点である女川町総合運動場の維持管理運営を行います。管理員人件費（5名）、管理員共済費（5名）、水道料（10か月）、委託料（10件）、備品購入費（トレーニング器具2台）。		
交付金事業に係る市町村の主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に係る主要政策・施策 女川町教育振興基本計画（平成27年度～令和元年度） 第2章 本町教育の現状 2-（4）-②スポーツについて 地域の人々が「だれでも、どこでも、いつでも」気軽にスポーツを楽しむことを目的に、その機会の充実に向け取り組みます。 目標：施設利用者数の前年度維持63,000人（令和元年度利用者数見込み）</p>		
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度	令和2年度
事業期間の設定理由				
成果目標		成果指標	単位	評価年度 令和3年度
施設利用者数の維持		施設利用者数	成果実績	人 55,058
			目標値	人 63,000
			達成度	% 87.4%
評価年度の設定理由				
年度毎に実施する女川町教育委員会活動状況に関する点検及び評価報告書と併せて事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価します。				
交付金事業の成果目標及び成果実績		交付金事業の定性的な成果及び評価等		
本交付金の活用により、運動場の適切な維持管理を行うことができました。施設利用者は新型コロナウイルスの影響による体育館の利用制限などにより前年度比で減少していますが、地域住民の健康・体力づくりの拠点施設としての役割を果たすことができました。今後も適切な整備、維持管理を行っていきます。				
評価に係る第三者機関等の活用の有無				
無				

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度		
	施設開放日数		活動実績	日	310	
			活動見込	日	316	
			達成度	%	98.1%	
交付金事業の総事業費等	令和2年度	年度	年度	備考		
総事業費	27,057,820円			27,057,820円		
交付金充当額	20,579,000円			20,579,000円		
	うち文部科学省分	円		円		
	うち経済産業省分	20,579,000円		20,579,000円		
交付金事業の契約の概要						
契約の目的	契約の方法	契約の相手方		契約金額		
施設管理員人件費	－	鈴木市郎 ほか4名		7,522,598円		
施設管理員共済費	－			698,647円		
水道料	－	女川町長 須田善明		1,061,520円		
総合運動場内各施設清掃業務委託	見積合わせによる随意契約	同和興業(株)石巻営業所		1,925,000円		
総合運動場内警備業務委託	指名競争入札	同和警備(株)石巻営業所		1,683,000円		
総合体育館非常用電源装置保守点検業務委託	随意契約	宮城ヤンマー(株)		192,500円		
総合運動場内施設消防用設備保守点検業務委託	指名競争入札	宮城ノーミ(株)		792,000円		
総合運動場内浄化槽維持管理業務委託	見積合わせによる随意契約	協同組合石巻浄化槽管理センター		609,555円		
総合体育館監視装置保守点検業務委託	随意契約	(株)JVCケンウッド・公共産業システム北日本支店		203,500円		
総合運動場内樹木剪定及び芝生管理等業務委託	指名競争入札	阿部造園		9,680,000円		
総合運動場内遊具等保守点検業務委託	随意契約	(株)ミヤックス		203,500円		
総合体育館非常用照明装置保守点検業務委託	随意契約	(株)岡崎電気		132,000円		
総合体育館各種器具等保守点検業務委託	随意契約	セノー(株)仙台支店		165,000円		
備品購入費(トレーニング器具)	指名競争入札	(有)スポーツショップマツムラ		2,189,000円		
		計		27,057,820円		
交付金事業の担当課室	生涯学習課(体育振興係)					
交付金事業の評価課室	生涯学習課(体育振興係)					

別紙

I 事業評価総括表（令和2年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	防災ハザードマップ等整備事業	女川町	56,100,000	55,000,000	

（注） 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
1	地域活性化措置	防災ハザードマップ等整備事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		女川町			
交付金事業実施場所		女川町内全域			
交付金事業の概要		<p>事業内容：地形図、津波ハザードマップ、揺れやすさマップ、高潮浸水想定区域図、防災マップ（原子力、地震、津波、土砂災害、洪水、高潮）の作成及び製本（3,500部）。</p> <p>必要性：地域における危険箇所等を事前に住民に周知し、有事の際に求められる避難行動を予め予測し災害に備えるうえで、ハザードマップ整備の必要性が急速に高まっています。加えて、本町は東北電力女川原子力発電所の立地町でもあり、2号機の再稼働に向けた手続きが着々と進められる中で、現在、内閣府が設置した女川地域原子力防災協議会において、女川原子力発電所を対象とした原子力災害に関し、原子力災害対策重点区域を含む宮城県、関係市町の地域防災計画や国の緊急時における対応をとりまとめた「女川地域の緊急時対応」を策定しているところであり、この内容を基に原子力災害が発生した際の一時集合場所や、退城時検査ポイント、避難先までの経路などを住民によりわかりやすく周知するうえでも、防災マップの作成が非常に有効と推察されます。</p> <p>期待される効果：本事業により作成するハザードマップ等を公表することにより、災害に応じた避難場所や指定避難所の位置、避難経路などの周知の徹底が図られるとともに、災害に対する知識や取るべき避難行動など災害対応全般に関する知識等の普及にも寄与することが期待されます。</p>			
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に関する主要政策・施策 女川町地域防災計画 第1_基本方針 2_災害応急対策、災害復旧・復興を迅速かつ円滑に行うための体制整備</p> <p>災害による被害を軽減するためには、災害が発生した場合に、迅速かつ円滑に災害応急対策、災害復旧・復興を実施するための備えを十分に行う必要がある。そのため、避難勧告等の情報伝達体制や観測体制の充実・強化を図るとともに、具体的かつ実践的なハザードマップの整備、防災教育、防災訓練の充実、避難場所や避難路・避難階段の整備等のまちづくりと一体となった地域防災力の向上に努める必要がある。</p> <p>目標：町ホームページ等での公表及び冊子「（仮称）女川町防災マップ」の全戸配付</p>			
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度	令和2年度	
事業期間の設定理由					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度 令和3年度
		作成冊子の配付率	作成冊子の配付率：配付世帯数／世帯数	成果実績	3,059
				目標値	3,059
				達成度	100
		評価年度の設定理由			
毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施。 交付金事業の定性的な成果及び評価等					
<p>本交付金の活用し防災ハザードマップを作成・周知したことにより、災害に対する知識や取るべき避難行動など災害対応全般に関する知識等の普及が図られました。次年度以降も引き続き、防災教育や防災訓練の充実化を図ることなどにより、地域防災力の向上に努めていきます。</p>					
評価に係る第三者機関等の活用の有無					
無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	年度	年度	
	「女川町防災ハザードマップ」作成部数		活動実績	部	3,500		
			活動見込	部	3,500		
			達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等		令和2年度	年度	年度	備考		
総事業費		56,100,000					
交付金充当額		55,000,000					
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		55,000,000					
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法	契約の相手方		契約金額		
ハザードマップ等整備業務委託		指名競争入札	株式会社パスコ仙台支店		56,100,000		
			計		56,100,000		
交付金事業の担当課室		企画課（防災係）					
交付金事業の評価課室		企画課（防災係）					